



白鳳点描

あけましておめでとうございます

校長 川本 幸則

新しい年を迎え、未来への希望を抱き、新たな目標を立てた方も多いと思います。子どもたちには明るい未来を想像し、理想とする遠い目標と少しずつ達成できる近い目標をもって生活し、成長していったほしいと思います。

聞き上手は子どもを伸ばす!

現代は、お正月といっても様々なサービスが展開されているので、ゆっくり家族と時間を過ごすことのできないご家庭もあったかもしれません。社会の機能を維持していく、生活の便利さを支えているなどのお仕事の場合には、なおさら忙しい期間となってしまうと思います。社会のためにお仕事をしていただき、ありがとうございます。

また、家族でゆっくりできたご家庭では、日ごろとは違った家族の時間を過ごすことができたとと思います。家族団らんの時には、子どもたちから、いろいろと話を聞いていただけたことと思います。どの子にも得手不得手がありますが、自分の言葉でいろいろと伝えることができたでしょうか。

変化が激しい世の中です。どうしても時間的な余裕が感じられなくなってしまうがちです。そのようなときは、忙しく感じるため会話が短い言葉の連続になってしまいます。子どもとの会話では、大人が先回りして、予想されることを伝えて「はい」か「いいえ」の二択の返事で会話を進めてしまうこともあります。子どもの話を聞くことは時間がかかることかもしれませんが、子どもなりの言葉で表現したことを大人が整理しながら会話をするのが、子どもたちが大人になったときに役に立ちます。

家族とゆっくり過ごす時間があるときには、子どもたちのペースで会話することに心がけることは子どもの心の安定にもつながると思います。

子どもたちは、大人たちの背中を見て、時には真似をしたり、参考にしたりして学んでいくものです。そのことを私たち大人は自覚して、子どもに接することも大切です。どのようなことでも、子どもたちの経験したことは成長の糧となります。失敗したときや困ったときでも、乗り越えさせ、導いてやれば、苦い経験だけに終わらず、次の成功への種となっていきます。

新しい年を迎えることができました。世の中では、様々なことが起こっていますが、子どもたちには健やかに成長して、自分の足でしっかり歩いて行ってほしいと思います。長い人生の中で考えれば、社会に旅立つのは近い将来です。成長して「自立」する必要があります。

新しい年を迎え、改めて職員一丸となって教育活動を進めてまいります。ご家庭のご理解とご協力をお願いします。

